

# いいかも

可茂県事務所 振興防災課  
〒505-8508  
美濃加茂市古井町下古井 2610-1  
TEL : 0574-25-3111 内線 208  
FAX : 0574-25-3934

## 岐阜県青少年健全育成県民大会より

### ～全ての子ども・若者の健やかな成長を願う県民のつどい～

11月21日（日）令和3年度岐阜県青少年健全育成県民大会が「大人が変われば、子どもも変わる。青少年 地域で守ろう 育てよう」というスローガンのもと、瑞穂市総合センターにて開催されました。今回の大会の中では、岐阜圏域の地域活動の発表で「みんなで家庭教育！瑞穂市」として、岡部家、棚橋家の2家族が発表されました。

#### 『お手伝いで育つ岡部家』

岡部家は、瑞穂市内の小・中学校を通して配布されているボランティアカードを使って、姉妹が家庭のお手伝いを熱心に行っている一家です。カードの活用によって毎日の掃除や食事の準備等が継続してできるようになってきました。お母さんが家庭で大事にしていることは「自分のできる事は自分です。」ということで、カードに感想や印が増えていったことで、子ども達がどんどんやる気になって、自然に取り組めるようになりました。

#### 『ハートフラワープロジェクトに挑戦！棚橋家』

棚橋家のお姉さんは穂積中学校で福祉委員長をしていました。学校運営協議会の「地域で花づくりに取り組もう」という呼びかけに応え、福祉委員会で「ハートフラワープロジェクト」という活動を提案しました。棚橋家が大切にしているのは「仲間意識、同じ目的に向かって進むこと。」です。姉の活動を聞いて、家族みんなで家の前にひまわりの種を植えて実践を支えました。家族の働きかけで、学校、地域のハートフラワープロジェクトが広がりつつあります

この他にも、

- ・「羽島市青少年市民会議の活動紹介」（羽島市青少年育成市民会議）
- ・「ふれコミ推進協議会『ふれコミ隊』の活動」（各務原市青少年育成市民会議）
- ・「家庭の日」啓発図画・ポスターの表彰
- ・優良青少年団体等の表彰

などもありました。次年度の県民大会は、令和4年11月27日（日）に可茂地区の八百津町中央公民館にて開催される予定です。

# 第4回 可児市子育てまなび講座



【講座】子どもの心に関する講座

【日時】令和3年12月6日（月）10：00～12：00

【場所】可児市福祉センター

【講師】スクールカウンセラー・スーパーバイザー 川原 聡 先生

【演題】「コロナ禍を経た これからの子どもとの関わり方」

可児市では、情報モラルや命・性、子どもの心に関する講座など、年間5回の子育てまなび講座を開催しています。年5回の受講生募集に対して、幼稚園・保育園・小学校・中学校の家庭教育学級がエントリーし、一つの講座に数校の家庭教育学級が合同で参加するという方式です。各家庭教育学級長にとっては、講師の手配や謝金、講演会場や駐車場の確保などの煩雑な手続きが一元化されているので、非常に効率的なシステムでもあります。

今回は第4回の「子どもの心に関する講座」に1保育園、2幼稚園、3小学校、2中学校の家庭教育学級から73名の方が参加されました。講話の骨子は次のような内容で、最後の「お子さんの顔を思い出してみよう。」という言葉が印象的でした。

令和3年度

## 子育てまなび講座 受講生募集

子育て中の保護者を対象にした「子育てまなび講座」を開催します。「情報モラル、性教育、子どもの心理」のテーマについて、子育てに役立つ内容を学ぶことができます。ぜひ、ご参加ください。

<p><b>第1回 情報モラル講座Ⅰ</b></p> <p>講座名 「総ができる子どもを守る術とは？」(仮)</p> <p>日時 7月12日(月) 11時～12時</p> <p>場所 可児市福祉センター</p> <p>講師 NTTドコモ 『スマホ・ケータイ安全教室』</p> <p>★申込期間 5/31(月)～6/28(月)</p>	<p><b>第4回 子どもの心に関する講座</b></p> <p>講座名 「現代の子どもが生きる世界」(仮)</p> <p>日時 12月6日(月) 10時～12時</p> <p>場所 可児市福祉センター</p> <p>講師 可児市スクールカウンセラー スーパーバイザー 川原 聡 先生</p> <p>★申込期間 11/1(月)～11/22(月)</p>
<p><b>第2回 命・性に関する講座</b> (小・中学生の保護者向け)</p> <p>講座名 「家庭で伝える性教育」(仮)</p> <p>日時 11月1日(月)</p> <p>【小学校】9時45分～10時45分</p> <p>【中学校】11時～12時</p> <p>場所 可児市福祉センター</p> <p>講師 可児市役所 健康増進課 助産師</p> <p>★申込期間 9/21(火)～10/18(月)</p>	<p><b>第5回 情報モラル講座Ⅱ</b></p> <p>講座名 「スマホ社会で幸せに生きる方法」(仮)</p> <p>日時 1月24日(月) 10時～12時</p> <p>場所 可児市福祉センター</p> <p>講師 可児市教育研究所 指導主事</p> <p>★申込期間 12/13(月)～1/11(火)</p> <p>※全5講座(1講座から受講できます。)</p>

●参加料 無料  
●申込方法 可児市役所 子育て支援課まで  
※申込期間内に、①希望講座名 ②氏名 ③電話番号 各電話、またはE-mailでお申し込みください。  
※所属の家庭教育学級において、ご希望の講座が年輪学級対象に取り入れられている場合は、各学級でお申し込みください。  
※新型コロナウイルス感染症防止のため、講座が中止となる場合がありますので、ご了承ください。

申込先：可児市役所 子育て支援課  
TEL：0574-62-1111(内線5545)  
E-mail: kosodate@city.kari.jp

- ・子どもの不登校、自殺の現状
- ・コロナ禍による影響で潜在的リスクの表面化
- ・ゲーム依存
- ・人間関係の認知ミス
- ・不安、ストレス、怒りの表出・発散
- ・「距離を上手く取れない」「耐久性のない」子ども達
- ・責任、罰、感情、選択、愛情の境界線
- ・リフレーミング
- ・「共感」と「線引き」の両輪 etc.



三密対策等にやさしい配慮



【入場口から一方通行で、間隔に余裕のある8つの受付】

【広い会場の後方に幼児連れ席を設営した配慮】

＜参加した保護者の感想から＞

- ・同じ出来事でも人によって意味合いが違うことを実感しました。自分（親）のこだわりを子に押しつけて、できない子＝ダメな子ということになってしまっている気がしました。
- ・コロナのこともあり、否定的な言い回しが多くなってしまっています。肯定的な言葉や楽しい話題など、楽しい時間が過ごせる工夫をしていきたいです。

# 「読書のまち宣言」白川町での家庭教育

白川町読み聞かせ会  
白川町 PTA 連合会  
美濃白川楽集館

合同勉強会  
(今年度)

読み聞かせの会の役割  
美濃白川楽集館の役割  
子育て支援係と子育て支援センターの役割

白川町は、平成 26 年度に「読書のまち宣言」をされました。子供たちが心豊かに育っていくために、自ら本を読む子に育ってほしいという願いから、**白川町読み聞かせ会・白川町 PTA 連合会・美濃白川楽集館**が、毎年「読み聞かせ講演会」を開催しています。(今年度は合同勉強会)今回は白川町における読書についての家庭教育について取材しました。

## ★町内全ての 保育園や小中学校の保護者を対象とした、 読書に関わる家庭教育学級を毎年開催

スマートフォンや SNS が普及する今、改めて子供たちが読書の楽しさを知り本好きになるために、親や周りの大人にできることについての学習会が開催されました。町内全ての家庭教育学級生が対象です。今年度は、岐阜県図書館の司書の方を講師に招き、「子どもが本好きになるには」というテーマの話がありました。

<県図書館司書より>

- ・テレビを消して、スマホをおいて、  
たまには本を。
- ・親が本を読み聞かせ出来る時は、  
ほんのわずかです。



魔法の扉を開いてみませんか  
~子育てに絵本をどうぞ~  
編集・発行：岐阜県図書館

「25歳を  
すぎた絵  
本」の紹介

<参加者の感想>

- ・絵本のすばらしさを再認識できました。
- ・残り少ない時間を大切に読み聞かせをしたいです。

## ★読み聞かせの会の役割 本の魅力発信→家庭での読書推進へ

- ・保育園、小中学校で読み聞かせ

## ★美濃白川楽集館の家庭教育支援の役割

### ① 各園、小中学校との連携

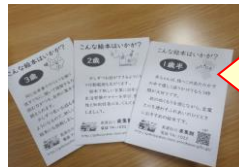
- ・楽集館司書による家庭教育学級の相談
- ・楽集館司書による家庭教育学級での講話
- ・家庭教育学級文庫、保護者用図書購入の相談
- ・保育園の読み聞かせサークルの勉強会  
(読み聞かせ技術と講話について)

### ③ 各地区公民館との連携

地域支援の一つとして、子育てのヒントとなる本を、各公民館へ提供。

## ★乳幼児健診・乳幼児学級における 子育て支援係と子育て支援センターの役割

- ・乳幼児学級や乳幼児健診での講話と本の紹介  
(おすすめ本のブックトークや子育てのヒント)
- ・子供を膝の上ののせて、実際に読み聞かせを  
保護者と一緒に行う。



こんな絵本は  
いかが! (1歳半、  
2歳、3歳向け)を保  
護者に配付  
楽集館司書作成

<保護者の感想>・1歳児でも、こんなに集中して聞くことができるのですね。

- ・白川町の全ての家庭で読書を推進するため様々な施設や団体が連携して家庭教育支援が実施されています。
- ・乳幼児健診や乳幼児学級では、全ての保護者に対して読み聞かせの仕方や本の紹介などを行いながら、保護者一人一人に応じたあらゆる面から家庭教育支援が行われています。(アウトリーチ型支援)